

後期始業式 10月1日(月)



【訓辞に聞き入る生徒達】

平成19年度後期始業式を10月1日月曜日に実施しました。本年度は、暦の関係で、学期と曜日の区切りが上手くいきました。校歌斉唱の後、逢坂校長が、「後期は、体育大会・文化祭等大きな学校行事があります。「私がします」の奉仕の心を持って、自主的に参加する。神戸の事件を例に、いじめの定義は「苦痛を感じたらいじめ」であること。『最大の無駄は、持っている能力を最大限に発揮しないこと(カルロスゴーンの言葉)』。自分に厳しく生きる。」以上4点について訓辞をしました。

1限目に始業式を終えた生徒達は、早速2限目から後期の授業のスタートです。まだまだ熱い教室ですが、6限まで授業を受けました。

マナーアップキャンペーン実施 9月21日(金)

9月21日(金) 和歌山北警察署主催の「きのくに・さわやかマナーアップキャンペーン」が実施されました。このキャンペーンは、少年の社会規範の希薄化が非行に結びつく大きな要因となっていることから少年の規範意識の向上と健全育成を図るというもので、今回は、和歌山西高校通用門前で行われました。本校から生徒会執行部の生徒を中心に8名の生徒が参加し、登校してくる生徒たちに、「マナーアップ」等と記載された救急絆創膏や自転車の反射板などを配布しました。生徒たちは、はじめは、少し照れくさい様子でしたが、そのうちに慣れてきて、笑顔で「おはよう」挨拶しながら配布物を配っていました。



【おはようと挨拶をしながらの配布風景】

第24回体育大会 10月11日(木)



【選手宣誓】

「西高最高の体育大会・一生一度の感動を！」をスローガンに第24回体育大会を開催しました。あいにくの雨模様で、1時間送らせて開始しました。力強い選手宣誓に続き、「チームワークを大切に、自己の限界に挑戦して、最高のパフォーマンスを！」と逢坂校長が挨拶を行いました。菅原PTA会長にも挨拶をいただき、競技の開始となりました。1年生は赤色、2年生は青色、3年生は黄色のTシャツにそれぞれの思いを込めたメッセージを書き込んでいます。



【校旗・スローガン】



【1年騎馬戦】



【2年長縄跳び】



【3年綱引き】

みんなの気持ちが通じたのか、次第に天候も回復し、教員も混じった100m走、【メッセージ入りTシャツ】棒倒し・騎馬戦など14の競技を行いました。各競技はクラス対抗となっていますが、集合の速さ・応援・クラス旗など全てが対象となっています。今年度は、2年2組が総合優勝しました。一人一人が、精一杯の努力をし、クラスの団結も強固となりました。次は、文化祭に向けて頑張ってほしいと思います。

中学生体験学習に56人が参加！ 10月20日(土)



【施設見学】

今年度の中学生体験学習は、中学生43人、保護者4人、中学教諭9人を迎えて実施しました。昨年の19人から56人に急増したために、生徒会執行部による学校紹介の後、3グループに分かれてそれぞれ3つの体験授業(コンピュータを使って描こう 西高から見えるもの 身近な物質の変化)全てを体験し、熱心に取り組んでいました。最後に、施設見学・クラブ見学を行い、体験学習を終えました。「坂道・階段はしんどかったけれど、色々体験できて良かった。西高のこともよくわかった。」等の感想が寄せられました。



【左から「西高から見えるもの」「コンピュータ」「物質の変化」】

11月の主な行事予定(きのくに学び月間)

3日~9日 学校開放週間

3日(土) クリーン運動

5日(月) 八幡台小学校との交流

8日(木) 9日(金) 文化祭

19日(月) 学校総合訪問

30日(金) 人権LHR

